

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム かなえ作成日: 平成 30 年 8 月 30 日

## 目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	会議が画一化の傾向にあるため、色々な職種や経験の持ち主に参加してもらい、会議を通して、地域交流や家族との関係を強化し、充実した運営推進会議を目指していく。	参加委員として、地域で活動している有識者、知見者(交番の警察官、公民館長、複数の民生委員、薬剤師、他グループホーム管理者)の参加と協力を得て、ホームの課題解決だけでなく、地域貢献にも繋がる運営推進会議を目指していく。	12ヶ月
2	51	日常的な外出支援	利用者の重度化で、全員参加の外出が困難になっているが、利用者の希望を聴きながら、個別やグループでレクリエーションを企画し、気分転換に繋がる外出の支援に取り組んでいく。	ボランティアや家族の協力を得て、日常的な散歩や買い物、外出等の支援を行い、利用者の生きがいに繋がる外出の支援を目指していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。